

スーパーマリオギャラクシー2 ワールドS

いたずら彗星 7番勝負

文責：brave

・ゲームの概要

昨年の駒場祭にて繰り広げられた brave と Gienah による「スーパーマリオ 64」でのスター獲得競争。今年はそのステージをキノコ城から宇宙に移し、「スーパーマリオギャラクシー2」の世界で2人のマリオ（または影の薄いあの人）が暴れ回ります。

マリオ 64 とギャラクシーシリーズとの、やりこみプレイをする上での最大の違いはその自由度にあります。箱庭形式のステージだったマリオ 64 では基本的に取れるスターから自由に取り進めていけましたが、ギャラクシーではそのフィールドの都合上、各ステージで取るべきルートが初めからほぼ決まっています。そのため、前回繰り広げられた“どのスターをどういう順番でどう回収していくか”といったような頭脳戦の要素は今回は影を潜め、純粹にマリオの操作スキルがモノを言う戦いとなります。

それに合わせて、今回は試合形式の方も前回とは趣を異にしています。今回スター獲得競争の舞台となるのはシナリオクリア後に遊べるようになる“ワールドS”の7つのステージ。操作技術がモロに問われるアスレチック性の高いステージばかりのこのワールドで、さらに難易度の高まるいたずら彗星を呼んだ状態で競争をしようというのです。はてさて、どうなることやら。

・ルール

1. Wii ソフト『スーパーマリオギャラクシー2』2つを使用。ただし、ワールドSの7ステージの彗星スターがすぐ遊べる状態にしてあるデータを使う。
2. プレイヤーキャラクターにはマリオを用いてもルイージを用いても良い。
3. 各ステージにおけるスターの選択から始まり、一方がそのスターを獲得するまでを1試合とする。試合は、ワールドSに置かれているステージの順番に7回行われる。
4. スター選択は両プレイヤー同時に行う。挑戦するスターは次頁の表にあるもので統一する。また、一方が先にスターを獲得した際、もう一方は速やかにそのステージから離脱する。
5. 先にスターを獲得したプレイヤーが、その試合での勝者となる。勝者側の組には、該当スターの分の配点が次頁の表の通りに加算される。また、7試合全て終わった後、先に獲得したスターの数が多かった方に30点を加算するものとする。
6. 競技中、勝敗判定の難しい事象などが生じた際は、加算すべき点数を両者平等に配分する。

7. おたすけウィッチの使用は禁止する。それ以外、試合中ステージ上で1プレイヤーにできる事ならば他に何をやっても良いが、試合時間外やステージの外では、アイテム集め等のステージ離脱・選択に関係しない動作を禁ずる。
8. 制限時間等は設けないが、企画の進行状況により変更の必要があればプレイヤーはそれに従う。

対象ステージ	対象スター	配点
マリオオンマリオギャラクシー	パープルコイン・オン・ルイージ	8
タマコロスライダーギャラクシー	レインボーロードのパープルコイン	10
ひみつのアスレチックギャラクシー	クイックモード！ くるくるまわるよ どこまでも	8
マッドストーンギャラクシー	タイムアタック！ よけてオニマス かわしてドッスン	8
キングオブキングスギャラクシー	タイムアタック！ キングスリベンジ	8
レッドブルーブロックギャラクシー	影から逃げろ！ 凸凹パニック！	8
チャンピオンシップギャラクシー	マスター オブ ギャラクシー	20

・プレイヤーのコメント

Gienah (赤組)	『魔界帝国の女神』の続編まだですか？
brave (白組)	サッパリ内容の分からない授業の試験を前に、Wii リモコンを振り回す毎日。